

自分と他者の違いをとらえ、その中から他の国の文化の違いや歴史、家族のスタンスを考えましょう。

■6月26日(金) 19時～21時

第1回 自分を知ろう

NEO-EFIを使って、自分の性格(パーソナリティ)の特徴を知る。神経症傾向、外向性、開放性、調和性、誠実性の2つの特徴の強弱から自分を知らずかりを得て、自分がどんな人間かを知りましょう。*EFI: Ego Functions Inventory

■7月10日(金) 19時～21時

第2回 今の自分はどうやって今の自分になったのか

エリクソンの社会心理的発達理論を学んで、子供から大人になること、大人とは何か、老いとは何かについて知る。生涯は乳児期、幼児期初期、遊戯期、児童期、青年期、成人初期、中年期、老年期の8つの段階に分けられる。その特徴と移行について学ぶ。

■7月24日(金) 19時～21時

第3回 ものの見方(認知)について知る

人は自分の見たいようにしか見ないといわれる。錯覚の経験を通して、自分がどのように周りを見ているかを知る。また、同じことでも見方を変えるとまったく違って見えることを「レフレーミング(言い換え)」を通して学ぶ。

■8月7日(金) 19時～21時

第4回 コミュニケーション能力を磨こう

コミュニケーションとはお互いに分かりあうことです。そのためには何が必要でしょうか。相手の話をよく聞くこと(傾聴)。相手の心を理解し、それを相手に伝えること(共感)。この2つはいつも強調されています。そのほかのポイントは何か。

■8月21日(金) 19時～21時

第5回 コーディネーターの役割

コーディネーターの役割は、いくつもの仕事をしているそれぞれの人をまとめることです。あるいはその人の必要としているものを取りそろえて調整してあげることです。私たちのクライアントは何を必要としているのでしょうか。また、どのような人がかかわっている、あるいはかかわることが必要なのでしょうか。調べてみましょう。

★講師紹介

中里克治さん:

東京福祉大学臨床心理相談室室長
同大学心理学部教授
前岩手県こころのケア研究会代表 元東京
都老人総合研究所心理学部門主任研究員、
前岩手県立大学大学院社会福祉学研究科
教授、臨床心理士

★ファシリテーター紹介

原ロー美さん:

社会福祉士、認定心理士
群馬県社会福祉士会副会長
伊勢崎市こどもセンター代表

会場

伊勢崎市民プラザ

〒372-0833
群馬県伊勢崎市
富塚町220-13



予告: 8月以降第6回として田中ネリダさん(臨床心理士)による講座(1回)を 本庄
第3水曜 14時半～18時半の中で予定します。